



アフラック 女性活躍推進の取り組みについて

1974年に日本での営業開始
2018年4月に日本法人化



日本で初めてがん保険を発売

保険料等収入

1兆4,439億円

総資産

11兆9,699億円

従業員数

4,946名

男性：2,491名・女性：2,455名

保険金等支払額

7,700億円

保有契約件数

2,411万件

(万件)

2,500

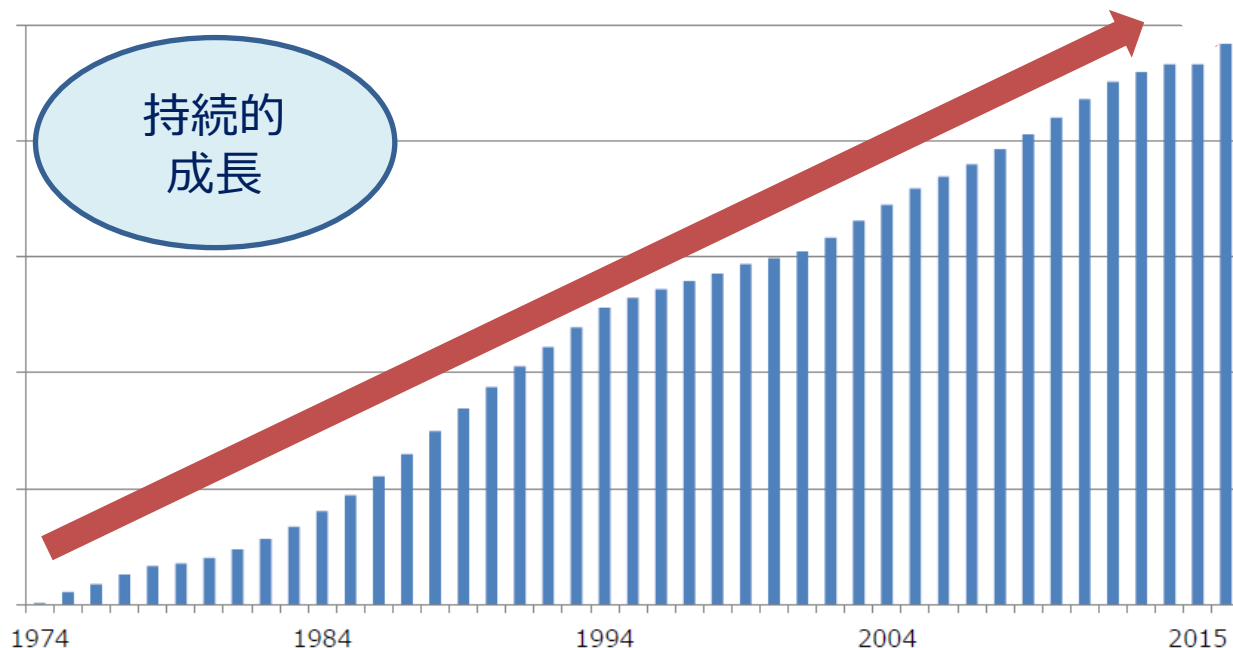
2,000

1,500

1,000

500

0



持続的
成長

1974

1984

1994

2004

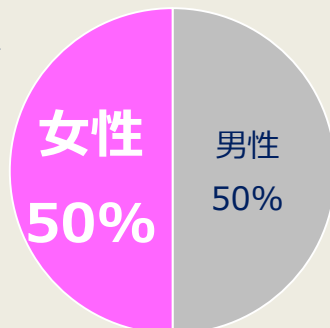
2015

アフラックは「生きる」を創るリーディングカンパニーとして
「新たな価値」を創造し続ける

活力ある企業風土

ダイバーシティ推進

**女性の活躍が
不可欠**



2017年度末時点

アフラック Work SMART (働き方の改革)

生産性を高める働き方

柔軟な勤務制度

仕事の進め方の見直し

「女性の活躍推進プログラム」KPI

1. 指導的立場（※1）に占める女性社員の割合を**2020年末時点で30%**にすること。
2. ライン長ポストにおける女性比率（女性ライン長比率）を**2025年に30%**にすること。そのマイルストーンとして2020年に20%を目指す。

（※1）指導的立場：課長代理以上

重要6領域

経営トップの
コミットメント



推進体制の強化



管理職の
アカウンタビリティ



女性のキャリア
開発・育成・登用



多様な働き方の促進



業務プロセス・
評価プロセスの見える化



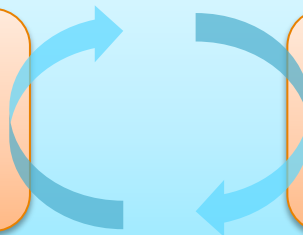
両立
支援

2015年より、組織の生産性を向上すると共に、社員のワークライフマネジメントを支援すべく Work SMART を推進

Work SMARTの付加価値

仕事の付加価値

新しい視点を取り入れて生産性を向上させることにより、仕事の付加価値を高める



ライフの充実

家族と過ごしたり自己啓発のための時間をふやすべく、社員をサポートする

S

See the big picture

視野を
広く持つ

M

Maintain focus

目的を
考える

A

Act with initiative

自分から
動く

R

Respect dialogue

対話を
重ねる

T

Think time-value

時間を
意識する

育児

産休前

- ・産休前セミナー
- ・両立ハンドブック
- ・両立サポーター



休職中

- ・休職中の情報提供
- ・相談窓口(社内・社外)



復職後/両立中

- ・企業内保育所(あひるひだまり保育園)
- ・復職時管理職面談
- ・両立社員座談会(他社合同)
- ・両立社員向け社内SNS



男女
共通

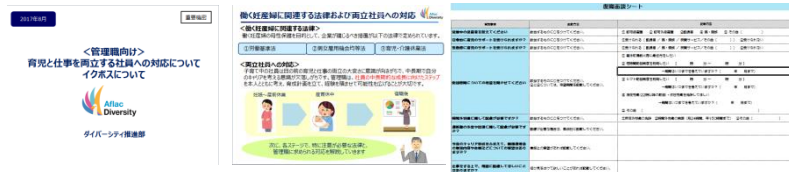
男性

- ・配偶者出産休暇の取得推進(2017年取得率100%)
- ・育児関連休暇取得事例紹介



管理
職

- ・全管理職必修のe-learningの実施
- ・復職時面談



がん 就労

- ・がんを経験した社員のコミュニティ「All Ribbons」を立ち上げ
- ・「がん・傷病就労支援ハンドブック」配布



- ・全社員必修のe-learningの実施
- ・介護セミナー(年2回)



育児・介護中の社員のみならず、全社員が最も適した働き方を選択

時間外削減

KPI

有給休暇取得率

配偶者出産休暇取得日数

在宅勤務利用率

在宅勤務

社員実施率

100%

フレックス勤務

全社員

シフト勤務（8パターン） 利用可

モバイルワーク

会議・チャットシステムを

全員が利用可



サテライトオフィス



新宿 丸の内

横浜 町田

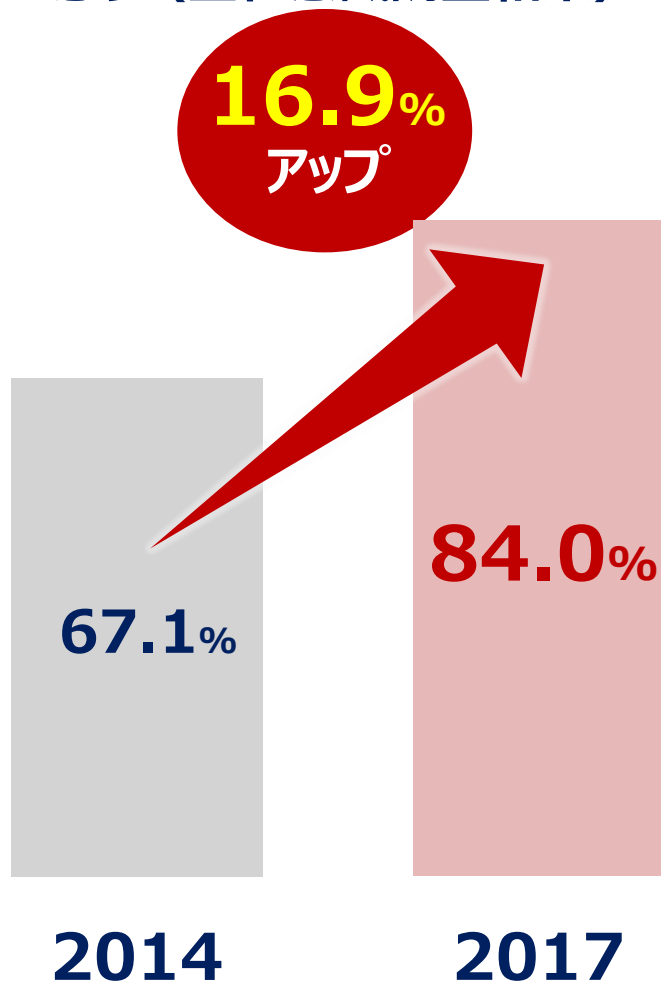
八王子 調布

さいたま 千葉

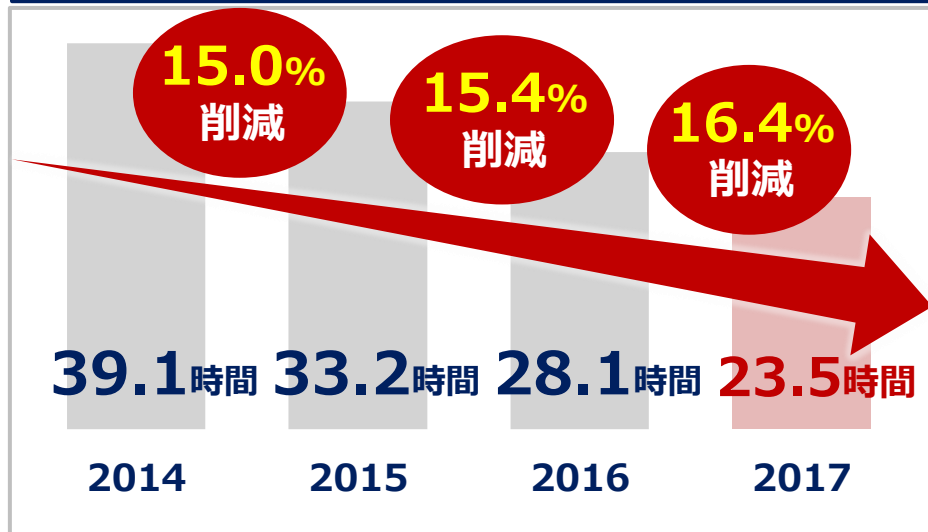
大阪

仕事と家庭の両立不安解消

ライフイベント（出産・育児・介護等）があったとしても長く働き続けられる会社だと思える（全社意識調査結果）



所定外労働時間削減



休暇取得率の向上(2017年実績)

< 有給休暇 >

< 配偶者出産休暇 >

■ 管理職

■ 一般社員

81.4%

81.7%

100%

在宅勤務 (2017年実績)

社員実施率 100%

月平均利用率 2.7% → 23.0%